

こどもの未来を最優先！



# 林 さえこの 柏市議会 Report No. 33

《発行》2023.10.25

柏市議会議員  
林 さえこ

プロフィール  
さえこ



《お問い合わせ》

林 さえこ事務所&市民ネットワーク・かしわ  
〈事務局:火水金 9:00~13:00 祝日は休み〉  
〒277-0011  
柏市東上町2-28 第一水戸屋ビル 3F  
Noblesse Oblige  
TEL:080-7628-7737

## 9/25(月) 2023年第3回定例会 林 さえこ一般質問項目

- 市長の責務と投票呼びかけ
- 柏市標準制服
- コロナワクチンの副反応
- 放課後子ども教室
- 禁煙と分煙
- オーガニック給食
- 都市計画マスタープランと地区計画
- HPV ワクチンの問題
- 教科担任制と教職員不足
- グリーンバンク

定例会が9月8日(金)から10月6日(金)まで行われました。本会議の録画は柏市のHPで見ることができます。



※「一般質問」は市の事務の執行状況の報告や計画について市長や担当部長に質疑し、市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

## 中学校もブレザーに

### 柏市標準制服の導入

これまでの公立中学校の制服に次ぐ「もうひとつの選択肢」として、柏市では 2025 年 4 月から「柏市標準制服」を導入する準備を進めています。9 月には 4 種類のブレザータイプ標準服の展示会とアンケートが実施されました。この結果を元に、次年度モニター用の柏市標準制服を 500 人分用意するための補正予算が、今回の議会で承認されています。

「女子はセーラー服、男子は学ラン」という性別と衣服の関係性が強い形ではなく、スカート・ズボン・ネクタイ・リボンの組み合わせを自由に選べるブレザー型は、性の多様性や寒暖に対応しやすい制服です。これまでの制服も選択できる計画であり、選択肢を増やす取り組みには賛成できます。

### 子どもの声を聞いて

一方で「選ぶ」ことが性自認のカミングアウトにつながる恐れから「選べるのに選べない」状況や、「選びたい」ことを保護者に伝えられず悩む懸念が残ります。

また、現在は 19%の中学生がリユースの制服を着ていますが、多くの子どもが導入と同時に柏市標準制服に移行した場合、移行直後のリユース品は学ランやセーラー服しかありません。経済的な差が制服の違いとして見える形になってしまう恐れもあります。

教育委員会では7月に生徒、保護者、教職員に制服に関するアンケートを取っています。「現在の制服に、柏市で統



◀候補デザイン制服展示

一した制服が加わったら困るがあると思いますか？」という設問には、子どもの 65%、保護者の 44%が「思う」または「やや思う」と答えています。しかし、生徒や保護者が考える「困ること」の中身は調査されていません。



柏市HP  
柏市標準制服導入  
についてアンケート  
結果等

### 自由化の議論を

アンケートの自由記述には「そもそも制服不要」「感覚過敏への配慮を」「成長への対応を」「ジャージを校内服にするのを止めて」「更衣室が必要」「統一制服を導入してまで制服を残す必要性はない」「組み合わせを増やすなら、もはや制服の意味がない」など様々な意見が見られました。このようなひとつひとつの意見に対して、教育委員会でも各学校でも、もっと議論をすべきです。

子どもたちは本来、どんな服装でも義務教育を受ける権利を持っています。全国には、制服もあるが私服登校もOKの学校、私服登校日を設定している学校、制服のない公立中学校もあります。制服にまつわる様々な課題をちゃんと解決しようとするなら、柏市標準制服を導入するだけでなく、並行して自由化も含めた議論をしっかりと進めたいと要望しました。

# 放課後の居場所を

## 船っ子教室

2017年に船橋市の放課後子ども教室「船っ子教室」を2か所視察しました。月曜日～金曜日の17時まで（夏休み等も9時から運営）、小学校を使って運営される放課後の子どもの居場所であり、1年生から6年生まで、登録すれば誰でも無料で利用できます。一方の小学校では空き教室を、もう一方の小学校では図書室をメインルームとして利用していました。

船っ子教室では、スタッフが見守る中、メインルームや校庭、体育館など好きな場所で自由に遊ぶことができます。参加する時と家に帰る時の2回、子どもたちは自分のカードを専用のカードリーダーに通します。子どもが学校にいるのかどうか、いつ帰ったのか、保護者に伝えるシステムです。



参加する時と帰る時、カードリーダーに自分のカードをタッチする。



船っ子教室のメインルームで遊ぶ子どもたち。

## 選挙後の議会構成

8月の柏市議会議員選挙にて、林さえこは4,951票をいただき、2位で当選いたしました。3期目も皆さまの期待に応えられるよう精一杯努めます。

これまで同じ会派だった松本議員と、初当選したれいわ新選組の若狭議員と3人で会派「市民サイド」を結成し、私が会派長として議会運営委員も担っています。初めてちゃんとした「後輩」ができ、会派の運営や議会全体のことを考える機会が増えました。松本議員も今定例から副議長に就任し、それぞれ新しいことに挑戦中です。

会派名	前期	今期
柏清風	14人 ▶	11人
公明党	7人 ▶	7人
日本共産党	5人 ▶	4人
みらい民主かしわ	2人 ▶	4人
市民サイド(旧市民サイド・ネット)	2人 ▶	3人
無所属の会	▶	2人
会派無所属議員	5人 ▶	5人

# 議会



## 核兵器禁止条約関連の意見書否決

10月の議会運営委員会で【核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的な役割を果たすことを求める意見書】についての協議が行われました。柏市議会からもこの意見書を国に提出してほしいと、広島市議会議長と長崎市議会議長から要望を受けた意見書です。内容は以下2点。

■核兵器禁止条約を早期に署名・批准すること。まずは本年1月に開催予定の第2回締約国会議にオブザーバーとして参加すること。

■そのうえで、核保有国を含む核兵器禁止条約に署名・批准していない国大使、署名・批准を要請すること。

他の会派は全て賛成でしたが、最大会派の「柏清風」が反対したため否決されました。

## 広がる放課後子ども教室

放課後子ども教室は、厚労省と文科省が連携して策定した「新・放課後子ども総合プラン」に基づく事業で、すべての小学生を対象にした放課後の安全・安心な居場所づくりを目的としています。

船っ子教室のような居場所型の放課後子ども教室を実施する市町村は増えていて、近隣では我孫子市、松戸市、浦安市、習志野市などが実施しています。

ところが、「柏市放課後子ども教室」として実施されているのは、週1回程度の補充学習「ステップアップ学習会」と、申し込み制の体験型講座「夏休み子ども教室」が主なもので、すべての小学生の安全安心な居場所には程遠い内容です。

## ママパパの声

これまで居場所型の放課後子ども教室実施を求めてきましたが、この夏、子どもの放課後の居場所を強く求める保護者と出会い、署名活動と市議会への請願提出をサポートしました。

議会開会日にはママたちが議員に請願趣旨を説明して回り、1,152名の連名で請願を提出。その後私の一般質問、教育子供委員会での質疑、賛成討論などを経て、採決日には全議員の賛成で採択されました。

数多くの保護者の要望と議会の後押しを受けた今、教育委員会は真剣に居場所型の放課後子ども教室の実現を目指す必要があります。一部の小学校では今年度、居場所型の放課後子ども教室を施行しているとのことですが、更なる取り組みを期待しています。

# クスリのリスク を考える



## 死亡事例続出のコロナワクチン

2020年に新型コロナウイルスの感染拡大が見られてから3年半、ウイルスの変異に伴い、コロナの致死率は下がり続け、昨年夏の時点で高齢者の重症化率、致死率が季節性インフルエンザ以下となり、今年5月から5類感染症の扱いになりました。現在の感染の主流と見られるオミクロンXBB株も、オミクロンBA.5症例と比較して重症度が更に低くなったと見られています。

一方、コロナワクチンの副反応被害は増え、4月23日までの接種後死亡報告は2,076人にのぼります。専門家の評価では死亡事例のほとんどが「情報不足などで因果関係を評価できない」「γ」となっていて、「安全」を謳って性急に接種が推奨されたコロナワクチンの副反応被害の実態は、未だまったく解明されていません。

8月31日までに予防接種健康被害救済制度には8,887件が申請されています。半数は審議も始まっていませんが、審議されたうちの8割以上の4,098件が認定されています。このうちの210件は死亡事例で認定されたものです。

### 新型コロナワクチン接種後の死亡報告事例 (2023年4月30日まで)



出典：  
第94回厚生科学審議会  
2023年7月28日  
※右下「インフルエンザワクチン助成」の項目もこちらを参照

#### 死亡事例 2076件

- ファイザー 1847件 (うち5~11歳:3件/6か月~4歳:1件)
- モデルナ 225件
- アストラゼネカ 1件
- ノババックス 3件

#### 死亡事例における専門家の評価

- α ワクチンとの因果関係が否定できない ▶ 2件
- β ワクチンと死亡との因果関係が認められない ▶ 11件
- γ 情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できない ▶ 2063件

99%  
因果関係  
不明

### 新型コロナワクチン接種後の予防接種健康被害救済制度申請状況 (2023年8月31日)



出典：  
疾病・障害認定審査会  
第8回  
感染症・予防接種審査分科会  
新型コロナウイルス感染症  
予防接種健康被害審査第二部会

■ 認定件数	4098件
□のうち死亡例認定件数	210件
■ 否認件数	587件
■ 保留件数	62件
■ 未審議	3920件
受理件数	8667件

## 被害広がるHPVワクチン

2013年4月、子宮頸がん予防を謳って12歳~16歳の女子を対象に定期接種となったHPVワクチンは、重篤な副反応症状が多数報告され、わずか2か月で積極的勧奨が差し控えられました。これまでの厚労省への副反応報告は3,633人、そのうち重篤な報告は2,109人です。グラフから、他の定期接種ワクチンより副反応報告頻度が高いことは一目瞭然です。

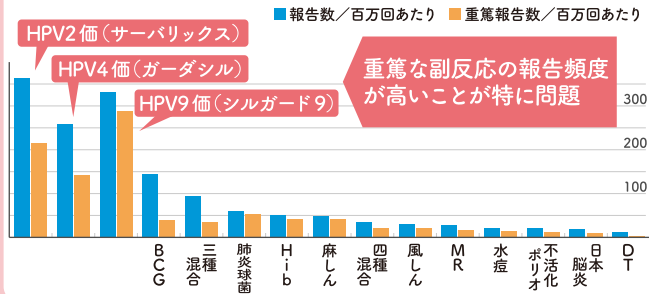
HPVワクチンは昨年、多くの被害者が反対の声を上げる中、成分の改良や副反応治療の前進もないまま、安易に接種勧奨が再開されてしまいました。恐れていた通り、昨年1年間だけで53万人もの女の子が新たに接種し、137人が副反応症状を訴えて協力医療機関に相談に訪れています。

子宮頸がんの好発年齢は50歳以上です。早期発見早期治療で治りやすいがんの1つであり、定期的な検診が一番効果的な予防です。重篤な副反応の発生リスクが著しく高いHPVワクチンを、わざわざ10代の若い女の子たちに接種させるべきではありません。



下記グラフ出典：  
第93回厚生科学審議会  
2023年4月28日

### HPVワクチン3種と定期接種ワクチン12種の副反応報告頻度



## インフルエンザワクチン助成

柏市では昨年度から小児インフルエンザワクチン助成を開始しました。予防接種事業は例年10億円前後の決算額で推移していましたが、昨年度は12億円と増額しています。しかし国が定期接種に位置付けていない予防接種は予防接種健康被害救済制度を利用できないなど、もしも副反応被害が出た場合の対応や保障に違いがあります。柏市の独自助成は、本来もっと慎重に判断すべきです。

5類感染症であるインフルエンザは発生数の全数調査が行われないため、ワクチン接種がインフルエンザの感染予防や重症化予防につながっているのか検証もできません。効果は不透明です。

一方で、インフルエンザワクチンの副反応はこの2年間で58人、うち重篤な症例が30人、死亡が4人と報告されています。(出典:第94回厚生科学審議会2023年7月28日)

全ての薬剤には必ずリスクがあり、絶対的な安全はありません。効果とリスクを検討しましょう。

## 個人は得でも市は大損

ふるさと納税は、住んでいる自治体に納めるはずの税金を、他の自治体に寄付することで、住民税や所得税が控除される仕組みです。控除を受けられる上限は納税額によって異なりますが、控除される金額は寄付金から 2,000 円を引いた金額です。寄付した自治体から返礼品を受け取ることができるため、返礼品の価値が 2,000 円より大きければ大きいほど、「お得」と捉えられています。

しかし、自分の住んでいる自治体の目線で考えれば捉え方が変わります。ふるさと納税を利用する柏市民が増え、その金額が大きくなれば、柏市に本来入るはずだった住民税が減っていきます。人口の多い都市部の自治体ほどこの傾向が強くなります。

### 14 億円の流出

「ふるさとを応援したい」という本来の趣旨で、ふるさとの自治体にただ寄付するだけなら誰も困りません。しかし「お得だから」という理由で、魅力的な返礼品をくれる自治体を選んで寄付し、その分の住民税の控除を受ければ、自分の自治体の首を絞めることになります。

2022 年度は 31,266 人の柏市民がふるさと納税を利用し、他市に寄付した金額は 14 億 1341 万円にもなりました。一方、返礼品として人気の肉類や

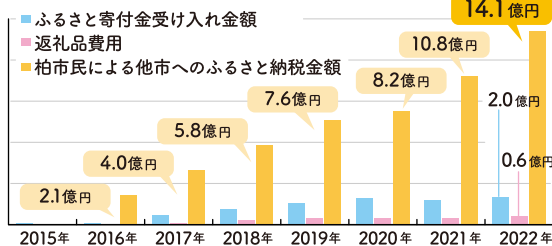
海産物、果物の産地ではない柏市への寄付額はあまり増えません。2022 年度は 7,226 人から 2 億 400 万円の寄付を受け、10,093 件 5935 万円分の返礼品を送付しました。

### 暮らしに返ってくる

ふるさと納税による減収額の 75%は、地方交付税で国から補填される仕組みになっています。しかし、柏市はそれでも 3 億円以上のマイナスです。また「国の補填」もそもそも私たちの税金です。

柏市に入ってくる金額（歳入）が少なくなれば、柏市が行政として担うべき住民サービス（歳出）を抑えなければなりません。ふるさと納税で「お得」を享受する人が、一方で給食費の無償化を求め、市有施設の充実を願い、市道の整備を要望するのは矛盾しています。私はふるさと納税制度には反対であり、自分が利用することも決してありません。今後も問題を指摘し続けます。

ふるさと納税制度の柏市への影響



本当にお得?!  
ふるさと納税

9 月 8 日、選挙後初めての議会に招集された議員に激震が走りました。「柏第一小学校の校舎の老朽化による建て替えに合わせ、柏第一小学校と旭東小学校を柏中学校の敷地へ移転する。小中 9 年間を見通した新校舎を整備して、2028 年 4 月に小中一貫校（義務教育学校）の開校を目指す。」という内容のチラシが机に置いてあったからです。

柏市教育委員会ではこれまで、公の場面でこの計画について議論してきませんでした。まさに寝耳に水です。

単に学校を建て替えたり移転したりするのは違い、「小中一貫校をつくる」というのは、子どもの教育のあり方を変えようとする大きな変革です。その是非がどうあれ、教育委員会や市議会で、そして地域の子どもや保護者、教職員と議論を繰り返し、メリットとデメリットを検証した上で計画すべきです。

どこの議事録にもろくに議論をした形跡がないまま、教育委員会職員の中だけで方向性を決

突然の  
小中一貫校?!

めるような横暴な進め方は許されるものではありません。

調べると小中一貫校を導入したものの、問題があり止めてしまった市町村もあるようです。急な発表で今回の定例会で取り上げることができませんでしたが、小中一貫校の導入について、早急に他市の事例を調査しようと考えています。



柏市 HP  
柏中校区での  
小中一貫校設置  
について

現役ママ議員としゃべろう

LINE 相談・  
おはなし会



柏市へのご要望、暮らしの困りごとなど、公式 LINE にてお気軽にご相談ください。議会報告会やおはなし会も開催いたします。ご希望の方はお問い合わせください。